

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 総務課
令和2年12月

第1 予算規模

単位:千円

内 容	2年度			前年度	増減額 C-D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	12月補正 (B)	合計 (C)	12月補正後 累計額 (D)		
一般会計	11,391,170	363,998	11,755,168	9,088,423	2,666,745	29.3%
特別会計の計	5,494,128	20,483	5,514,611	5,450,875	63,736	1.2%
国民健康保険事業特別会計	2,637,768	8,032	2,645,800	2,570,294	75,506	2.9%
事業勘定	2,580,937	8,365	2,589,302	2,505,093	84,209	3.4%
直営診療施設勘定	56,831	△ 333	56,498	65,201	△ 8,703	△ 13.3%
後期高齢者医療特別会計	308,889		308,889	264,263	44,626	16.9%
介護保険事業特別会計	2,350,190	12,529	2,362,719	2,415,745	△ 53,026	△ 2.2%
保険事業勘定	2,300,153	11,946	2,312,099	2,365,564	△ 53,465	△ 2.3%
介護サービス事業勘定	50,037	583	50,620	50,181	439	0.9%
とべの館特別会計	38,693		38,693	39,376	△ 683	△ 1.7%
とべ温泉特別会計	49,960		49,960	50,149	△ 189	△ 0.4%
農業集落排水特別会計	29,015		29,015	28,462	553	1.9%
浄化槽特別会計	79,613	△ 78	79,535	82,586	△ 3,051	△ 3.7%
企業会計の計	1,497,893	△ 1,740	1,496,153	1,453,606	42,547	2.9%
公共下水道事業会計	827,973	△ 6,549	821,424	835,962	△ 14,538	△ 1.7%
収益的支出	315,574	△ 7,143	308,431	301,456	6,975	2.3%
資本的支出	512,399	594	512,993	534,506	△ 21,513	△ 4.0%
水道事業会計	669,920	4,809	674,729	617,644	57,085	9.2%
収益的支出	333,508	4,827	338,335	369,825	△ 31,490	△ 8.5%
資本的支出	336,412	△ 18	336,394	247,819	88,575	35.7%
合計	18,383,191	382,741	18,765,932	15,992,904	2,773,028	17.3%

第2 一般会計補正予算（第7号）

1 歳入歳出補正

3 億 6,399 万 8 千円追加し、累計 117 億 5,516 万 8 千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

一般会計の人件費補正 3,397 万 3 千円の減額

- ・給料 835 万 9 千円の減額
- ・職員手当等 2,171 万 5 千円の減額
- ・共済費 389 万 9 千円の減額

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

単位:千円												
款	項	目	細目	事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳				備 考
								国支出金	県支出金	その他	一般財源	
4	1	3	2	犬の危険防止対策費	902	147	予算現額	0	5	735	162	一般財源を減額し、県の市町による猫繁殖制限措置推進事業費補助金を増額
							補正後	0	152	735	15	
							増 減	0	147	0	△ 147	

※予算現額は、12 月補正前の額です。

1 款 議会費 69 万 4 千円の減額（累計 1 億 756 万 6 千円）

○人件費 1 万 5 千円を減額しました。

<議会費関係>

○砥部町議会議員の期末手当を引下げます。67 万 9 千円減額しました。

2 款 総務費 819 万 7 千円の増額（累計 33 億 6,587 万円）

○人件費 671 万 6 千円を減額しました。

<総務管理費関係>

○新型コロナウイルス感染症対策として、庁舎、保健センター及び中央公民館の会議室等で Web 会議が行えるよう LAN コンセントの設置及びノートパソコン等を購入します。関係経費 90 万円を追加しました。

ネットワーク整備費等内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
工事請負費	385	LANコンセント設置工事 (庁舎、保健センター、中央公民館)
備品購入費	515	Web会議関連備品購入費 ・ノートパソコン(2台) 365 ・外付けWebカメラ 9 ・外付けマイクスピーカー 63 ・無線LANルーター 61 ・ウイルス対策ソフト 17
合 計	900	

<選挙費関係>

○公職選挙法の改正などに伴う町長及び町議会議員選挙費 1,401 万 3 千円を追加しました。

町長及び町議会議員選挙費内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
需用費	306	町議会議員選挙候補者用ビラ証紙印刷代 134 投票用紙自書読取分類機修繕料 172
委託料	250	啓発用懸垂幕・看板等作製設置撤去委託料 126 選挙公報印刷折込業務委託料 124
負担金補助及び交付金	13,457	選挙運動用自動車使用料負担金 6,450 選挙運動用ビラ作成料負担金 292 選挙運動用ポスター作成料負担金 6,715
合 計	14,013	

<統計調査費関係>

○国勢調査業務において、新型コロナウイルス感染症の対策で業務量が増加したことにより職員手当（時間外勤務手当）に不足が見込まれるため、人件費 66 万 1 千円を追加し、不用となった機器等借上料 66 万 1 千円を減額しました。

3 款 民生費 311 万 3 千円の増額（累計 31 億 9,219 万 7 千円）

○人件費 730 万 3 千円を減額しました。

<社会福祉費関係>

○障害福祉サービス及び障害児通所支援についての報酬改定と制度改正に対応するため、システム改修委託料 198 万円を追加しました。

※財源として、国の障害者総合支援事業費補助金 86 万 1 千円を充当します。

○税制改正に伴う所得要件等の変更に対応するため、システム改修委託料 26 万 4 千円を追加しました。

※全額、国の国民年金事務費交付金を充当します。

○保険税軽減額の増加などによる基盤安定事業費の増加に伴い、国民健康保険事業特別会計（事業勘定）への繰出金 105 万 2 千円を追加しました。

※財源として、県の国民健康保険基盤安定事業費負担金 114 万 3 千円を充当します。

※財源として充当していた国の国民健康保険基盤安定事業費負担金 35 万 4 千円を減額しました。

○国保診療所の人件費補正に伴い、国民健康保険事業特別会計（直営診療施設勘定）への繰出金 33 万 3 千円を減額しました。

○実績に基づく精算により令和元年度愛媛県後期高齢者医療広域連合療養給付費市町負担金の不足額を追加納付します。負担金 658 万 7 千円を追加しました。

○介護保険事業特別会計のシステム改修等に伴い、介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金 20 万 2 千円を追加しました。

○砥部町デイサービスセンターの新型コロナウイルス感染症対策消耗品及び備品購入に充当するため、介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定）への繰出金 5 万 5 千円を追加しました。

<児童福祉費関係>

○新型コロナウイルス感染症対策として、子育て支援センター内にオゾン発生装置及び発熱センサーを設置するため、備品購入費 25 万円を追加しました。

※全額、県の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を充当します。

○新型コロナウイルス感染症の影響で子育てフェスタが中止となったため、子育てフェスタ運営費負担金 42 万 5 千円を減額しました。

※財源として充当していた市町振興協会助成金（イベント助成）22 万円を減額しました。

○新型コロナウイルス感染症対策として、各児童館の遊戯室内にオゾン発生装置及び麻生児童館に発熱センサーを設置するため、備品購入費 46 万 2 千円を追加しました。

・砥部児童館 21 万 2 千円

・麻生児童館 25 万円

※全額、県の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を充当します。

○ひとり親家庭医療助成費が不足するため、扶助費 32 万 2 千円を追加しました。

※財源として、県のひとり親家庭医療費助成事業費補助金 16 万 1 千円を充当します。

4 款 衛生費 995 万 4 千円の増額（累計 7 億 1,315 万 2 千円）

○人件費 782 万円を減額しました。

○財源組替 14 万 7 千円

<保健衛生費関係>

○新型コロナウイルス感染症対策として、保健センター及び国保診療所内にオゾン発生装置を設置するため、備品購入費 105 万 6 千円を追加しました。

○実績に基づく精算により令和元年度感染症予防事業費等国庫補助金超過交付分を返還します。償還金 39 万 9 千円を追加しました。

<清掃費関係>

○新型コロナウイルス感染予防のための外出自粛期間に家庭から出される粗大ごみが増加したため、粗大ごみ処分料 316 万 6 千円を追加しました。

○美化センターのプラント故障等及び民間企業による固形燃料買取終了に伴い、燃料ごみ及び固形燃料の処分を松山市と産業廃棄物処理業者へ委託するため、固形燃料処分料 1,248 万 6 千円を追加しました。

○職員の退職による作業員の勤務時間数の変更により報酬に不足が見込まれるため、会計年度任用職員人件費 63 万 2 千円を追加しました。

<上水道費関係>

○水道事業会計の人件費に充てるため、水道事業会計負担金 3 万 5 千円を追加しました。

6 款 農林水産業費 186 万 4 千円の増額（累計 2 億 5,818 万 3 千円）

○人件費 92 万 5 千円を減額しました。

<農業費関係>

○実質化された人・農地プランの策定地域を対象として、地域内の農地をえひめ農林漁業振興機構に貸し付け、担い手への農地集積・集約化に取り組む地域に協力金を交付します。機構集積協力金 278 万 9 千円を追加しました。

※全額、県の農地集積推進事業費補助金を充当します。

7 款 商工費 311 万円の減額（累計 4 億 4,353 万円）

○人件費 311 万円を減額しました。

8 款 土木費 566 万 9 千円の減額（累計 6 億 4,200 万 6 千円）

○人件費 80 万 1 千円を減額しました。

<公共下水道費関係>

○公共下水道事業会計において、浄化センターの汚泥処分方法を焼却処分から堆肥化処分に変更したことにより不用額が発生したため、公共下水道事業会計補助金 600 万円を減額しました。

○公共下水道事業会計の人件費に充てるため、公共下水道事業会計負担金 12 万円を追加しました。

<住宅管理費関係>

○町営住宅使用料の滞納者に対して住宅明け渡しの強制執行を行うため、関係経費 101 万 2 千円を追加しました。

強制執行関係経費内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
委託料	902	家財排出等業務委託料
補償補填及び賠償金	110	強制執行予納金
合 計	1,012	

10 款 教育費 462 万 1 千円の増額（累計 13 億 7,182 万 7 千円）

○人件費 728 万 3 千円を減額しました。

<教育総務費関係>

○タブレットを活用した家庭でのオンライン学習の環境を整備するため、インターネット環境が整っていない家庭に貸与するモバイルWi-Fiルータ 63 台を購入します。備品購入費 63 万円を追加しました。

※全額、国の公立学校情報機器整備費補助金を充当します。

○山村留学センターにおいて、SNS（フェイスブック）を活用し、留学児童の募集のための情報発信や双方向の情報交換、また、留学児童の保護者との情報共有を行うためスマートフォンを購入します。関係経費 8 万 4 千円を追加しました。

○新型コロナウイルス感染症対策として、山村留学センターで使用するオゾン発生装置を購入するため、備品購入費 21 万 2 千円を追加しました。

＜小学校費関係＞

○新型コロナウイルス感染症対策として、各小学校で使用するオゾン発生装置等を購入するため、備品購入費 356 万 3 千円を追加しました。

- ・麻生小学校 125 万 1 千円
- ・宮内小学校 106 万 8 千円
- ・砥部小学校 100 万 8 千円
- ・広田小学校 23 万 6 千円

※財源として、国の学校保健特別対策事業費補助金 78 万 3 千円を充当します。

○令和 3 年度にクラス数が増加等するために不足する教師用教科書及び指導書を購入します。消耗品費 135 万 2 千円を追加しました。

- ・麻生小学校 102 万 1 千円
- ・宮内小学校 12 万 2 千円
- ・砥部小学校 15 万 3 千円
- ・広田小学校 5 万 6 千円

＜中学校費関係＞

○体育館のトイレの洗浄装置と照明器具の修繕を行います。修繕料 79 万 2 千円を追加しました。

○新型コロナウイルス感染症対策として、中学校で使用するオゾン発生装置等を購入するため、備品購入費 130 万 5 千円を追加しました。

※財源として、国の学校保健特別対策事業費補助金 17 万 8 千円を充当します。

○令和 3 年度から使用する新しい教師用教科書及び指導書を購入するため、消耗品費 244 万 7 千円を追加しました。

＜社会教育費関係＞

○令和 2 年 9 月の台風 10 号により町指定文化財である薬師堂（高市）の屋根が損傷したため、地元が行う補修工事費を補助します。文化財保存顕彰事業費補助金 92 万 4 千円を追加しました。（補助率 1/2）

<保健体育費関係>

○延期されたオリンピック聖火リレーを令和3年4月22日に実施するため、関係経費59万5千円を追加しました。

オリンピック聖火リレー関係経費内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
需用費	100	印刷製本費(聖火リレー交通規制周知用チラシ印刷) 64 修繕料(聖火リレー交通規制看板表示内容補修) 36
負担金補助及び 交付金	495	オリンピック聖火リレー県実行委員会負担金 (聖火リレー警備計画書修正に係る市町負担金)
合 計	595	

1 1 款 災害復旧費 3 億 4,500 万円の増額（累計 4 億円）

＜公共土木施設災害復旧費関係＞

○令和 2 年 7 月梅雨前線豪雨により被災した公共土木施設の復旧工事に伴い、関係経費 1 億 2,500 万円を追加しました。

公共土木施設災害復旧工事費内訳

単位:千円

地図 番号	路 線 名	区 分	業 務 内 容	事業費
①	普通河川 古岩谷川	護岸工	1～3工区 復旧延長L=37.0m 環境保全型ブロック積工 A=104.0㎡	10,000
②	普通河川 古岩谷川	護岸工	復旧延長L=39.0m 環境保全型ブロック積工A=59.0㎡	7,500
③	普通河川 権現川	護岸工	1～2工区 復旧延長L=13.5m 練石積工A=59.0㎡	9,500
④	町道篠谷線	路側工	復旧延長L=8.0m ブロック積工A=26.0㎡	4,500
⑤	町道仙波線	路側工	復旧延長L=16.0m 環境保全型ブロック積工A=61.0㎡	8,000
⑥	町道田ノ浦川井線	路側工	復旧延長L=17.5m ブロック積工A=23.0㎡	4,500
⑦	町道外山角谷線	路側工	復旧延長L=4.5m ブロック積工A=13.0㎡	2,000
⑧	町道外山角谷線	路側工	復旧延長L=10.0m ブロック積工A=29.0㎡	3,500
⑨	町道黒岩谷線	路側工	復旧延長L=3.5m ブロック積工A=11.0㎡	2,000
⑩	町道岩谷大平線	路側工	復旧延長L=16.0m ブロック積工A=60.0㎡	6,000
⑪	町道角谷線	路側工	復旧延長L=22.0m ブロック積工A=48.0㎡	5,000
⑫	町道弘法師線	路側工	復旧延長L=5.5m ブロック積工A=35.0㎡	5,000
⑬	町道川登万年線	路側工	復旧延長L=10.0m 大型ブロック積工A=76.0㎡	17,000
⑭	町道上尾峠線	路側工	復旧延長L=6.6m ブロック積工A=17.0㎡	3,000
⑮	町道スズカゼ線	路側工	復旧延長L=12.0m ブロック積工A=32.0㎡	5,500
⑯	町道篠谷満穂線	路側工	復旧延長L=12.0m ブロック積工A=22.0㎡	2,500
⑰	町道仙波篠谷線	路側工	復旧延長L=5.0m ブロック積工A=14.0㎡	1,500
⑱	町道中野川高市線	路側工	復旧延長L=9.0m ブロック積工A=28.0㎡	3,500
⑲	町道大峰線	路側工	復旧延長L=10.0m ブロック積工A=24.0㎡	4,000
⑳	町道所藪線	路側工	復旧延長L=22.0m ブロック積工A=76.0㎡	8,000
㉑	町道所藪線	路側工	復旧延長L=23.0m ブロック積工A=75.0㎡	8,000
㉒	町道平畑線	路側工	復旧延長L=9.0m 環境保全型ブロック積工A=36.0㎡	4,500
合 計				125,000

※財源として、国の公共土木施設現年災害復旧費負担金 8,337 万 5 千円、災害復旧事業債 4,160 万円を充当します。

<農林水産業施設災害復旧費関係>

○令和2年7月梅雨前線豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧工事に伴い、関係経費2億2,000万円を追加しました。

農業用施設災害復旧工事費内訳

単位:千円

地図 番号	路 線 名	区 分	業 務 内 容	事業費
㊦	農道ヒルガ峠大元線	路側工	復旧延長L=16.0m ブロック積工A=40.0㎡	3,800
㊧	農道持谷線	路側工	復旧延長L=16.0m ブロック積工A=74.0㎡	8,000
㊨	農道持谷線	路側工	1～2工区 復旧延長L=19.0m ブロック積工A=52.0㎡	6,200
㊩	農道花ヶ谷線	路側工	復旧延長L=11.0m ブロック積工A=34.0㎡	4,400
㊪	農道久保線	路側工	復旧延長L=33.0m ブロック積工A=58.0㎡	6,000
㊫	農道高山線	路側工	復旧延長L=10.0m ブロック積工L=13.0㎡	1,600
㊬	持谷水路	水路工	1～3工区 復旧延長L=31.0m 水路工L=7.0m ブロック積工A=40.0㎡	20,000
㊭	農道大元線	路側工	復旧延長L=180.0m ブロック積工A=430.0㎡	70,000
㊮	角谷水路	水路工	復旧延長L=275.03m 三面張水路工L=255.0m 法面工A=186.0㎡	50,000
㊯	角谷園地	山留工	復旧延長L=185.0m かご枠工A=435.0㎡ 耕作地復旧工A=80.0㎡	50,000
合 計				220,000

※財源として、農業用施設現年災害復旧費地元負担金2,200万円、国の農業用施設現年災害復旧費補助金1億4,300万円、災害復旧事業債4,950万円を充当します。

12款 公債費 72万2千円の増額（累計5億8,457万2千円）

<公債費関係>

○起債対象事業費の減額に伴い学校教育施設等整備事業債の一部を繰上償還したため、元金218万2千円を追加しました。

○金利の確定等により、利子146万円を減額しました。

財源は、次のとおりです。

- **分担金及び負担金 2,200 万円**
 - ・ 農業用施設現年災害復旧費地元負担金 2,200 万円
- **国支出金 2 億 2,873 万 7 千円**
 - ・ 障害者総合支援事業費補助金 86 万 1 千円
 - ・ 基礎年金等事務費 26 万 4 千円
 - ・ 国民健康保険基盤安定事業費負担金 △35 万 4 千円
 - ・ 学校保健特別対策事業費補助金 96 万 1 千円
 - ・ 公立学校情報機器整備費補助金 63 万円
 - ・ 公共土木施設現年災害復旧費負担金 8,337 万 5 千円
 - ・ 農業用施設現年災害復旧費補助金 1 億 4,300 万円
- **県支出金 495 万 2 千円**
 - ・ 国民健康保険基盤安定事業費負担金 114 万 3 千円
 - ・ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 71 万 2 千円
 - ・ ひとり親家庭医療費助成事業費補助金 16 万 1 千円
 - ・ 市町による猫繁殖制限措置推進事業費補助金 14 万 7 千円
 - ・ 農地集積推進事業費補助金 278 万 9 千円
- **諸収入 △22 万円**
 - ・ 市町振興協会助成金（イベント助成） △22 万円
- **町債 9,110 万円**
 - ・ 公共土木施設現年災害復旧事業 4,160 万円
 - ・ 農業用施設現年災害復旧事業 4,950 万円
- **一般財源 1,742 万 9 千円**
 - ・ 繰越金 1,742 万 9 千円

2 債務負担行為補正

○子育てモバイルサービス事業システム利用に係る契約を行うため、債務負担行為¹を設定します。

単位:千円

事 項	期 間	限 度 額
子育てモバイルサービス事業システム利用料に対する債務負担	R3～R7	1,947

3 地方債補正

○災害復旧工事の財源として、災害復旧事業債を9,110万円追加しました。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和2年度起債限度額

単位:千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	32,100		32,100
災害復旧事業	55,200	91,100	146,300
公共土木施設現年災害復旧事業	30,000	41,600	71,600
農業用施設現年災害復旧事業	24,700	49,500	74,200
林業用施設災害復旧事業	500		500
学校教育施設等整備事業	185,700		185,700
社会福祉施設整備事業	52,700		52,700
一般単独事業	320,000		320,000
緊急防災・減災事業	216,100		216,100
公共施設等適正管理推進事業	42,200		42,200
過疎対策事業	77,000		77,000
臨時財政対策債	230,000		230,000
合 計	1,211,000	91,100	1,302,100

¹債務負担行為

会計年度独立の原則の特例措置の一つとして、債務負担行為があります。債務負担行為は、議会の議決を経て翌年度以降の債務の範囲（限度額）を定めるものです。歳出予算には含まれませんので、支出する場合は、歳出予算に計上する必要があります。

第3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

<事業勘定>

836万5千円追加し、累計25億8,930万2千円となりました。内容は次のとおりです。

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

事業勘定財源組替

単位:千円

事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳				備 考
				国支出金	県支出金	その他	一般財源	
一般被保険者医療給付費分	401,309	1,052	補正前	0		131,553	269,756	一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金(保険税軽減分・保険者支援分))を充当
			補正後	0	0	132,605	268,704	
			増 減	0	0	1,052	△ 1,052	
合 計	401,309	1,052	差 引	0	0	1,052	△ 1,052	

○新型コロナウイルス感染症の影響により減免措置となった一般被保険者に保険税を還付するため、保険税還付金54万1千円を追加しました。

※国の災害等臨時特例補助金及び県の保険給付費等交付金を充当します。

○平成30年度、令和元年度保険給付費等交付金及び特別交付金4号交付金について、精算等に伴う超過交付分を返還するため、償還金782万4千円を追加しました。

※財源として、保険給付費返還金567万3千円を充当します。

<直営診療施設勘定>

33万3千円減額し、累計5,649万8千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費33万3千円を減額しました。

※財源として充当していた一般会計繰入金33万3千円を減額しました。

2 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

<保険事業勘定>

1,194万6千円追加し、累計23億1,209万9千円となりました。内容は次のとおりです。

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

保険事業勘定財源組替

単位:千円

事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳				備 考
				国支出金	県支出金	その他	一般財源	
訪問型サービス(第1号訪問事業)	28,621	4,836	補正前	7,155	3,577	11,304	6,585	国の保険者機能強化推進交付金を充当
			補正後	11,991	3,577	11,304	1,749	
			増 減	4,836	0	0	△ 4,836	
通所型サービス(第1号通所事業)	38,735	5,219	補正前	9,683	4,841	15,299	8,912	国の介護保険保険者努力支援交付金を充当
			補正後	14,902	4,841	15,299	3,693	
			増 減	5,219	0	0	△ 5,219	
合 計	67,356	10,055	差 引	10,055	0	0	△ 10,055	

○人件費 6 万 7 千円を減額しました。

※財源として充当していた国の地域支援事業支援交付金 1 万 8 千円、県の地域支援事業支援交付金 8 千円、支払基金交付金 1 万 2 千円、一般会計繰入金 8 千円を減額しました。

○令和 3 年 4 月の法改正に対応するため、介護保険システム改修委託料の不足分 234 万 3 千円を追加しました。

※国の介護保険事業費補助金及び一般会計繰入金を充当します。

○新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった介護相談員派遣事業費について、関係経費 68 万 2 千円を減額しました。

※財源として充当していた国の地域支援事業支援交付金 26 万 3 千円、県の地域支援事業支援交付金 13 万 1 千円、一般会計繰入金 13 万 1 千円を減額しました。

○介護保険事業運営基金積立金 1,023 万 3 千円を追加しました。

○新型コロナウイルス感染症の影響により減免措置となった第 1 号被保険者に保険料を還付するため、保険料還付金 11 万 9 千円を追加しました。

※国の特別調整交付金及び国の介護保険災害等臨時特例補助金を充当します。

＜介護サービス事業勘定＞

58 万 3 千円追加し、累計 5,062 万円となりました。内容は次のとおりです。

○砥部町デイサービスセンターの新型コロナウイルス感染症対策として、マスク等の感染症対策消耗品及び加湿空気清浄機等の感染症対策備品を購入するため、58 万 3 千円を追加しました。

※県の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金及び一般会計繰入金を充当します。

3 浄化槽特別会計補正予算（第 2 号）

7 万 8 千円減額し、累計 7,953 万 5 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 7 万 8 千円を減額しました。

※保守点検事業運営基金繰入金を減額します。

4 公共下水道事業会計補正予算（第2号）

＜収益的支出＞

収益的支出を 714 万 3 千円減額し、3 億 843 万 1 千円となりました。内容は次のとおりです。

○浄化センターの汚泥処分において、焼却処分を予定していたが堆肥化処分することになったため、委託料 600 万円を減額しました。

○人件費 15 万 7 千円を追加しました。

○企業債の利率見直しにより、企業債利息 130 万円を減額しました。

＜資本的支出＞

資本的支出を 59 万 4 千円追加し、5 億 1,299 万 3 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 7 万 3 千円を減額しました。

○企業債の利率見直しにより、企業債償還金 66 万 7 千円を追加しました。

5 水道事業会計補正予算（第2号）

＜収益的支出＞

収益的支出を 482 万 7 千円追加し、3 億 3,833 万 5 千円となりました。内容は次のとおりです。

○受託工事請負費に不足が見込まれるため、工事請負費 500 万円を追加しました。

※全額、受託工事収益を充当します。

○人件費 17 万 3 千円を減額しました。

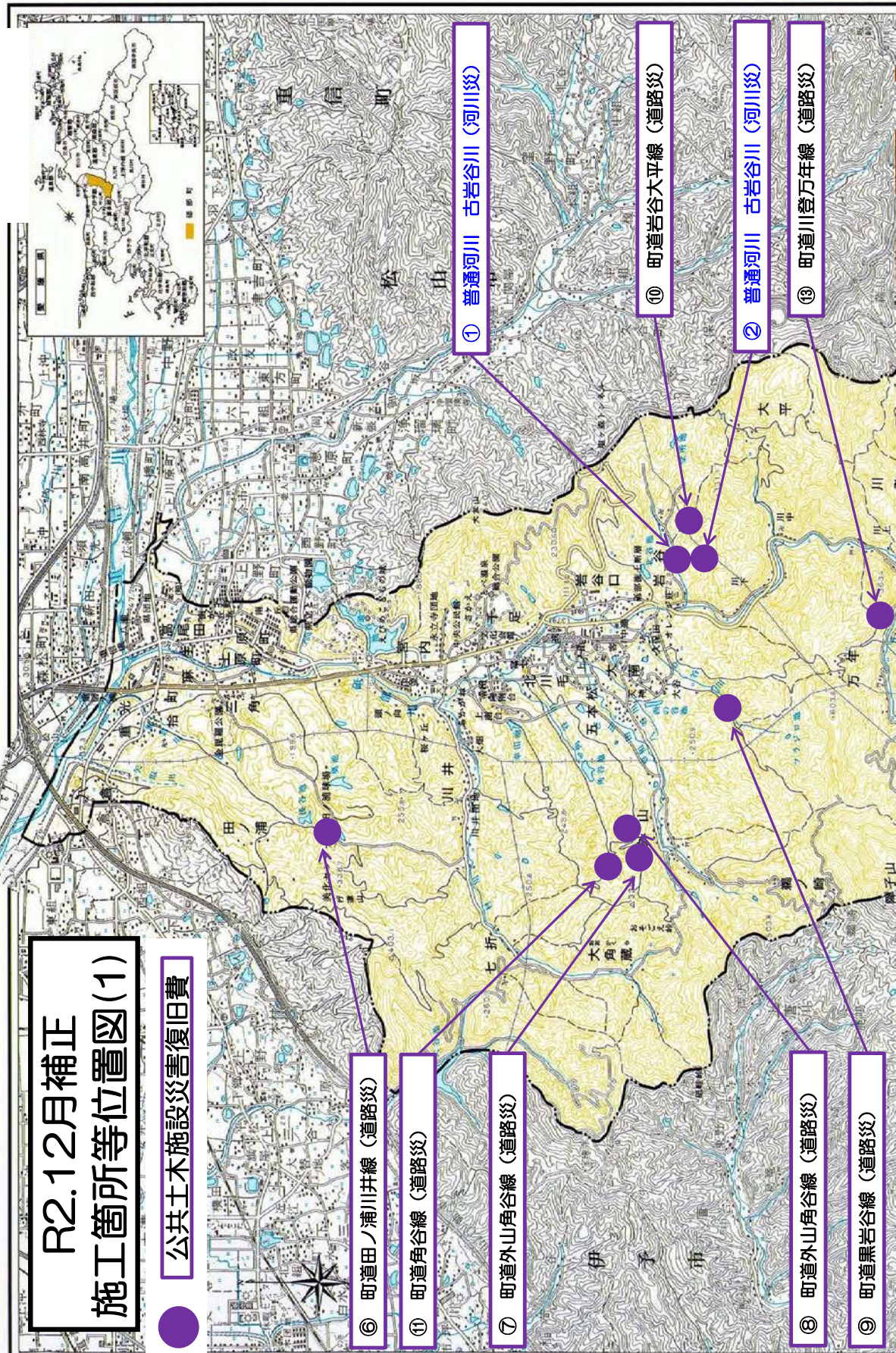
＜資本的支出＞

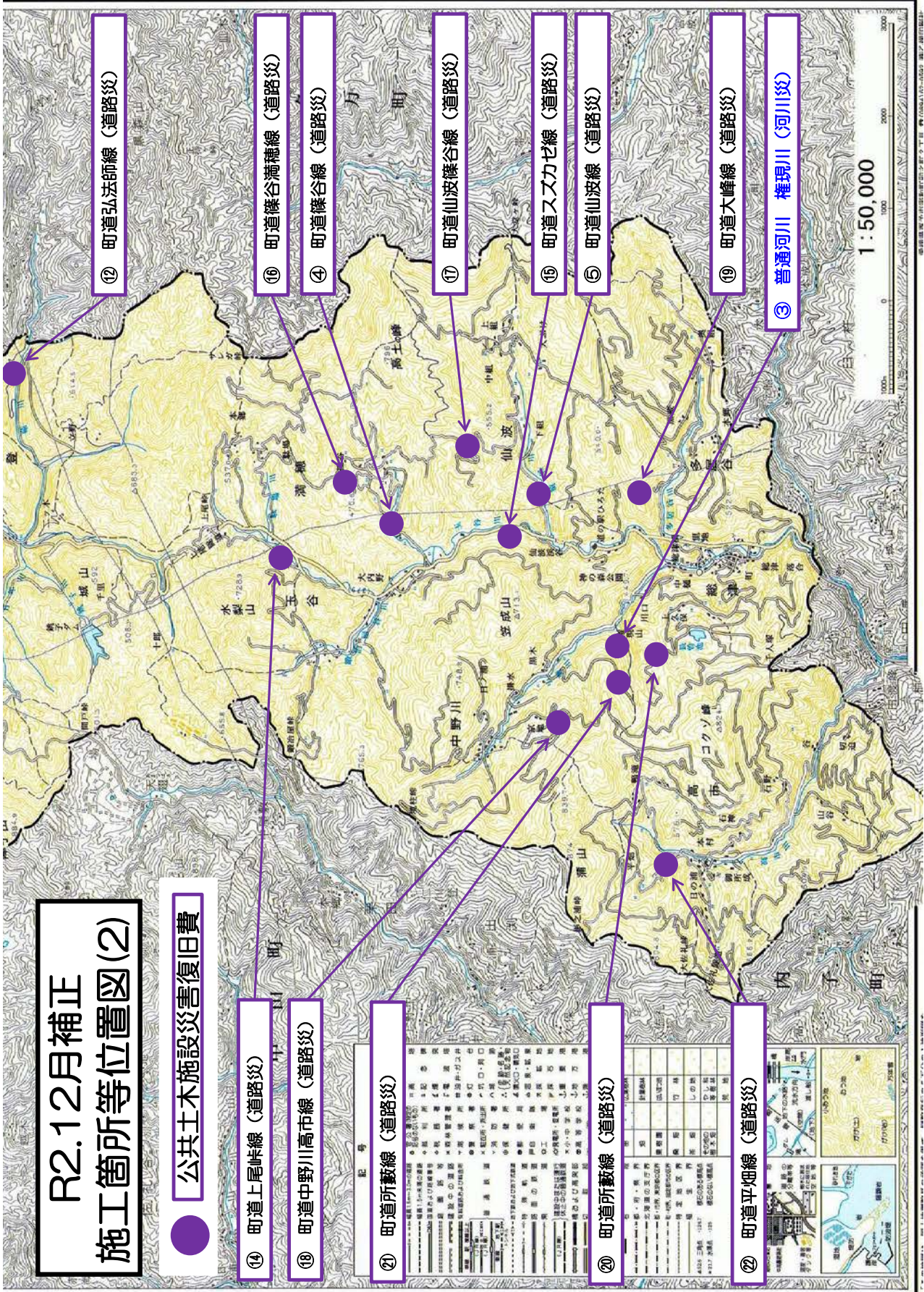
資本的支出を 18 万円減額し、3 億 3,639 万 4 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 18 万円を減額しました。

R2.12月補正 施工箇所等位置図(1)

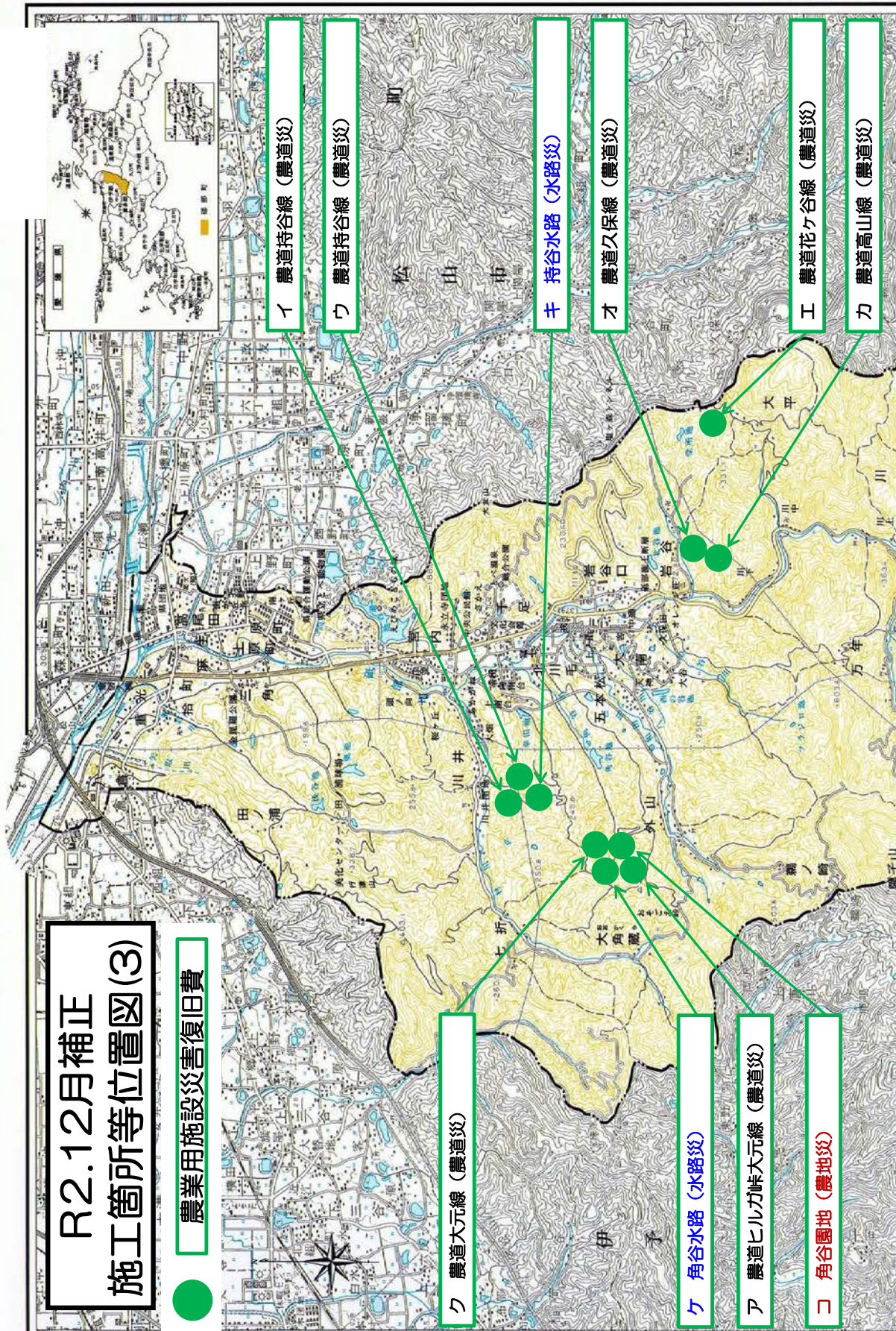
● 公共土木施設災害復旧費





R2.12月補正 施工箇所等位置図(3)

● 農業用施設災害復旧費



余 白